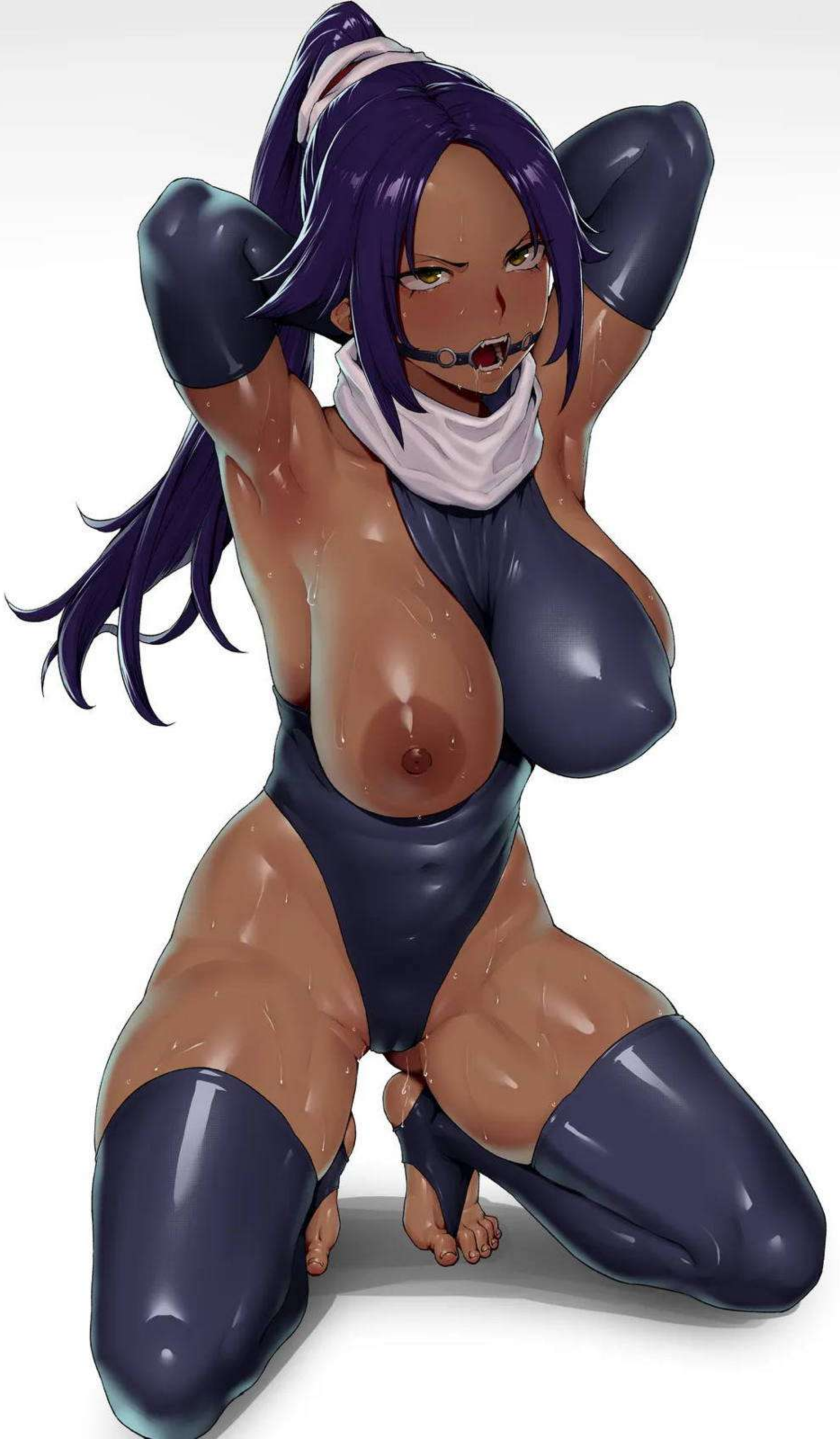




（儂としたことが抜かったわ・・・こやつ・・・強い
しかしどうしたものか・・・　四肢は縛道で使えぬし
状況から察するにさしずめ儂の身体が目当てといったところじゃろう）

（ここは耐えて体が動くのを待つしかあるまい・・・
しかしさっきから体が火照っておるのう・・・
これも奴の術か・・・？）

（んぼぉっ！？？？！？❤❤❤❤
こ奴めッ！　なにをするかと思えばこの儂の口にぶちこんできよったッ！？
ぐっぽっ❤❤❤　ずぽずぽずぽずぽぉっ❤❤❤
まずい❤　火照っておった身体が敏感になって感じておるっ❤）

（この儂が口にチンポを突っ込まれてマンコを濡らすなどっ❤❤
なんという屈辱じゃっ❤　んっほぉ❤　チンポあっつぅ❤
喉奥までプリプリの亀頭届いてるの感じるっ❤❤
イグっ❤❤！？？❤❤　ロマンコ交尾でマンコイってしまうぅ！？
おっ❤❤　ほっ！！！❤❤　おおおおおおおおっ！？❤❤❤❤❤❤❤❤❤❤）

（ほひぃ～～～～～っ❤❤❤❤❤
い・・・イってしもうた・・・❤❤
こんな屈辱・・・死神になど戻れぬ❤❤
こ奴のチンポケースとして生きていくしか・・・❤❤）



数日後
嬉しそうに男のチンポをしゃぶり続ける夜一の姿があった
かつて死神として輝いていたころの面影はなく
ただ快感のために浅ましく腰をくねらせながら奉仕し続けている

ぐっぽっ❤❤　ぐっぽっ❤❤　ぐっぽっ❤❤　ぐっぽっ❤❤
じゅぞぞぞぞっ❤❤❤❤　べろぉ～～～～～～❤❤
ずっぽっ❤❤　ずっぽっ❤❤ずぽずぽずぽずぽぉっ❤❤
ぷしゃあああああああああ❤❤❤❤

リングギャグを外された今も数日言葉を発することはなかった
だまってチンポを嘗め回し、射精を促す
興奮が最高潮に達すると恥ずかしげもなく床に潮をまき散らす

ガマン汁を飲んで潮を吹き、小便を飲んでも潮を吹く
四楓院夜一は生涯チンポ奴隷として生きていくのだった